菅田町赤坂公園　令和元年度　事業報告書

事業報告書様式

1　様式1
(年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当)
2　様式2
(年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当)
3　様式3
(年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)
4　様式4
(業務の第三者委託実績)
5　様式5
(年度修繕実績)
6　様式6
(年度増減備品一覧)
7　様式7
(苦情対応報告、事故対応報告)
8　様式8
(市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果)
9　様式9
(収支報告書(指定管理料のみ))
10　様式10
(実績報告)
11　様式11
(自主事業実施報告)
12　様式12
(利用者アンケート結果)
13　様式13
(研修実施報告)

１(事業報告書様式1)
　年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当

施設	利用開始日	利用期間	利用数	使用料	合計
分区園　15m2	4月1日	12か月間	4区画	6,000円	24,000円
分区園　10m2	4月1日	12か月間	30区画	4,000円	120,000円
	5月1日	11か月間	1区画	3,630円	3,630円
	6月1日	10か月間	1区画	3,300円	3,300円
	7月1日	9か月間	1区画	2,970円	2,970円
					153,900円

２(事業報告書様式2)
　年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)　※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

公園施設名：分区園 15m2　全4区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	4	4/4=100%	
5月	4(継続)	4/4=100%	
6月	4(継続)	4/4=100%	
7月	4(継続)	4/4=100%	
8月	4(継続)	4/4=100%	
9月	4(継続)	4/4=100%	
10月	4(継続)	4/4=100%	
11月	4(継続)	4/4=100%	
12月	4(継続)	4/4=100%	
1月	4(継続)	4/4=100%	
2月	4(継続)	4/4=100%	
3月	4(継続)	4/4=100%	
年間合計	**4**	**4/4=100%**	

公園施設名：分区園 10m2　全34区画

月別	利用人数	稼働率	備考
4月	30	30/34=88%	
5月	31(1 人増)	31/34=91%	追加募集による増加
6月	32(1 人増)	32/34=94%	追加募集による増加
7月	33(1 人増)	33/34=97%	追加募集による増加
8月	33(継続)	33/34=97%	
9月	33(継続)	33/34=97%	
10月	33(継続)	33/34=97%	
11月	33(継続)	33/34=97%	
12月	33(継続)	33/34=97%	
1月	33(継続)	33/34=97%	
2月	33(継続)	33/34=97%	
3月	33(継続)	33/34=97%	
年間合計	**33**	**33/34=97%**	

３(事業報告書様式3)
　年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

園地や無料施設での利用者数の計測は未実施。

公園施設名：分区園 15m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	4	0	4
5月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
6月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
7月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
8月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
9月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
10月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
11月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
12月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
1月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
2月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
3月	利用申請及び承諾手続による	4（継続）	0	4
年間合計		4	0	4

公園施設名：分区園 10m2

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	利用申請及び承諾手続による	30	0	30
5月	利用申請及び承諾手続による	31(1 人増)	0	31
6月	利用申請及び承諾手続による	32(1 人増)	0	32
7月	利用申請及び承諾手続による	33(1 人増)	0	33
8月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
9月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
10月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
11月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
12月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
1月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
2月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
3月	利用申請及び承諾手続による	33(継続)	0	33
年間合計		33	0	33

自主事業（イベント）

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	園芸材販売会（堆肥）	17 （販売数）	0	17 （販売数）
5月		0	0	
6月	アサガオ苗配布	8	0	8
7月	樹名板づくり	55	0	55
8月	ジューンベリー、ブルーベリーマフィン＆ジャムづくり	5	0	5
9月	園芸材販売会（堆肥）	22 （販売数）	0	22 （販売数）
10月	連作障害・コンパニオンプランツ講習会	3	0	3
11月		0	0	0
12月	正月飾りづくり	6	0	6
1月		0	0	0
2月		0	0	0
3月		0	0	0
年間合計		116	0	116

４(事業報告書様式4)
　業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
トイレ清掃業務	トイレ清掃	㈱東和メンテナンス 年額 288,200 円（税抜）	261 回	4 月～3 月	良い	週 5 回実施 (52週×5回+1)

５(事業報告書様式5)
　年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
今年度は未実施				

６(事業報告書様式6)
　年度増減備品一覧

Ｉ種備品はなし。

７(事業報告書様式7)
苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	2019. 4.11	方法：意見ボックス 内容：『スギナ、ヨモギなど雑草を利用する講座があったら楽しいのではないかと思いました。 私自身公園のヨモギで染色をしたり、スギナの若葉を白和えにしたりとチャレンジしてみました。』	要望者への報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応：公園ならではのイベントとして魅力があるので、来年度以降の実施を検討したい。
2	2019.7 .4	方法：意見ボックス 内容： 遊具があまりないのですべり台やぶらんこなどを増やしてほしい。	要望者への報告：後日掲示板にコメントを掲示 対応： 要望を横浜市の担当へ伝える旨を掲示した。
3	2019. 10.26	方法：意見ボックス 内容： 倒木を何とかしてほしい	要望者への報告：後日掲示板に掲示物を掲示 対応： 倒木の状況をまとめ、横浜市と協議中である旨を記載した。
4	2019. 12.16	方法：意見ボックス 内容： 共用農具を洗わずに戻す人がいるので注意してほしい。また、もともとあった小さなシャベルが減っている。 西側にも水道やベンチが欲しい。	要望者への報告：現地掲示 対応： 農具の使用については、「使ったら戻すように」という掲示をイラスト入りで置場に掲示し、マナー喚起を全体にした。 減ってしまったものは、収益還元と併せて年度内に対応予定。 水道やベンチはすぐには整備できないので、意見として横浜市に伝える。 ベンチは、イス貸し出しサービスで対応する。
5	2020. 3.27	方法：電話 内容： 園内からサッカーボールを家の壁に向かって蹴られた。４日連続で同様のことがあり、家にボールを蹴った後逃げて隠れる様子も見たので、悪質であると判断し、直接注意するとともに、横浜市へ通報した。	対応：北部公園緑地事務所で当日電話対応と、現場にボール遊びの注意案内を掲示した。近隣に迷惑なボール遊びについては巡視中の声掛けを強化するように職員間で情報を共有した。 また、横浜市と苦情者との話し合いで、注意看板を立てることになったので、看板のレイアウト案の作成をすすめ、１か月を目安に看板設置をすることとなった。 要望者への報告：翌日統括責任者が訪問し、直接話を聞いた。看板設置に際して、改めて訪問し、設置を報告した。 ※2020.4.29に看板設置完了

事故対応報告

	年月日	内容	関係者	対応結果
1	2019.9.9	台風15号により、園内で８本の倒木と1本の枝折れ被害が発生。うち1本のヨコハマヒザクラは完全に幹が折れてしまい、枯損した。人的、施設への被害はなかった。		警報等の解除後、9月10日に巡回を行った際に確認し、北部公園緑地事務所へ報告した。復旧や撤去については協議中であり、それぞれ通行禁止等の応急措置をとっている。
2	2020.1.9、 2020.1.10	前述の台風15号により、発生した傾斜木、倒木被害の対応を実施した。		対応は完了した。 対応詳細は下記のとおり。 ・枯損木：撤去した。 ・枝折れ：枝下ろしした。 ・傾斜木：枝下ろしの後、クレーンによる吊り上げや人力で傾斜を復旧。支柱を再設置もしくは新規設置した。
3	2020.3.16	倉庫棟にある掲示板のガラス扉が破損した。直接の目撃者がおらず、発生日時は特定できていない。ボール遊びによるものか故意によるものかは不明。 事故報告書は北部公園緑地事務所へ提出済み。	・通報者（近隣住民） ・神奈川警察 （近隣住民が通報し、現場確認してもらった）	被害届は出さず、破損したガラス片の回収、掲示板のビニール養生で応急措置をした。破損前と同じ強化ガラスでの修繕、もしくは破損されにくいようにアクリル板での修繕の２通りで見積もりをとり、協議の上、修繕予定。

・台風 15 号による倒木被害詳細図

８(事業報告書様式8)
　市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

・自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いについて
以下の３つの柱に沿った取組みを企画し、実施した。
①農家と地域をつなぐ交流の場の創造
②地域活動の拠点となるようなコミュニケーションの場の創造
③神奈川区丘陵部の農風景を保全し、近隣の緑をつなげる活動の展開。

取組み	内容	該当する方針		
		①	②	③
農作物の生長アルバム作成	分区園利用者を対象にアルバム台紙を配布して、農作物の生長アルバムの作成を支援した。アルバム作成を通じて、植物の生長を感じるとともに誰かに報告したくなる気持ちを引き出す狙いがあった。		○	
樹名板づくり	イベント参加者に園内の果樹などのイラストを入れた樹木の樹名板を作成してもらい、園内に設置した。昨年に引き続き、近隣の菅田地区センターでのイベントと２年連続で連携したことで、公園の認知度向上につながった。		○	○
エコキャップ回収運動	ペットボトルのキャップを集め、リサイクルすることでCO2を削減するとともに、回収活動に伴う障がい者や高齢者の雇用創出を支援した。		○	
園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のカリンやジューンベリー、ブルーベリー等の果樹を活用するイベントを実施した。ジューンベリーとブルーベリーはジャム＆マフィンづくりイベントで活用した。園内のカキ無料配布イベントを予定していたが、9月の台風15号による被害で中止した。	○	○	○
緑のカーテン講習会及び設置イベント	園内の倉庫棟付近に緑のカーテンを設置した。また、自宅での緑のカーテン作成を支援する取組みとして、アサガオの苗100鉢の無料配布を実施した。6月の環境月間に合わせたイベントとして周知し、環境創造局のHPでも環境月間中イベントとして掲載された。		○	
園内お掃除デーの開催	一斉清掃の開催で公園全体の美化意識を高めた。		○	
季節を感じる装飾	10月のハロウィン、12月のクリスマス、1月の正月で季節に合わせた装飾を倉庫棟付近に実施した。園内の花々が少ない時期に賑わいや季節感を創出した。		○	
栽培報告会の実施	分区園利用者に年2回提出してもらう栽培記録をもとにランキング等を作成して発表した。利用者同士の意見交換を兼ねた栽培報告会を10月と3月の年2回予定していたが、参加人数の不足と、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	○	○	

・利用者支援等の取組みについて
分区園の利用者向けに講習会等を開催し、利便性の向上に寄与した。

取組み	内容
連作障害・コンパニオンプランツ講習会	専門講師を招き、分区園で直接指導してもらえる実践的な講習会を開催した。当日参加できなかった人にも、事前に質問を募り、その内容を解説してもらう資料を後日配布した。
分区園利用の手引きの配布	分区園の利用方法や各種連絡先を示した利用の手引きを作成し、利用者へ配布した。イラストを入れてルールをわかりやすく示した。
農機具貸し出しサービス	農作業で利用者が共同で利用できる一般的な農機具の貸し出しサービスを行った。特に自宅からの持ち運びの困難な一輪車やスコップ、クワなどの貸し出しをした。昨年度の収益還元で、要望のあった草刈用の立鎌などを追加した。
図書貸し出しサービス	農作業や園芸に関する図書を倉庫に設置し、利用者が借りられるようにした。利用者が農業について学ぶ機会を増やすことができた。昨年度の収益還元で、４冊追加した。

取組み	内容
折り畳みイス貸し出しサービス	分区園利用者を対象に、分区園エリアへ持ち出せる折り畳みイス貸し出しサービスを実施した。特に既設ベンチがないエリアでは、休憩や荷物置場として活用する狙いがあった。
園芸材販売会	農作業に使える堆肥(はまっ子ユーキ)などの園芸材を公園内で販売する販売会を実施した。
メール配信サービス	分区園利用者を対象にしたメール配信サービスを導入した。イベント情報を配信するほか、気象等の防災情報を配信した。
意見ボックスの設置	園内に意見ボックスを設置した。回答は現地に掲示した。
水道局とのタイアップ	園内の自動販売機に横浜市水道局の販売する「はまっ子どうし　The Water」をラインナップし、年間 16 本販売した。水源林保全活動や国際支援のために売り上げの一部が寄附されること等を PR した。
AED の設置	急病人の発生や災害時などに備え、AED を設置した。

・広報の取組みについて

公園のホームページや SNS を用いて利用者の利便性向上及び公園の魅力の発信に活用した。また、近隣施設と連携して公園の知名度向上に努めた。

取組み	内容
気象情報の配信（ホームページ）	主に分区園利用者向けに神奈川区の天気のほか熱中症予報などの情報をすぐに見られるようにした。
分区園情報の配信（ホームページ）	「分区園」の紹介ページを作成した。利用申し込み方法や利用料金などの案内を行うほか、横浜市内の分区園情報をマップにまとめて紹介した。指定管理団体に関わらず市内の分区園のホームページを集めたリンク集を作成し、連携を図った。
園内情報の配信（ホームページ）	主に園内の果樹の生長について、写真を付けてブログに掲載した。 農風景や作物の生長を身近に感じてもらえるようにした。
Facebook と twitter の活用	公園の公式アカウントを作成し、情報を配信した。アカウントをフォローしたり投稿のシェアやいいねをしたりすると「横浜みどりアップ葉っぴー」のオリジナルステッカー（菅田町赤坂公園の名前入り）や缶バッジなどのグッズがもらえるキャンペーンを実施した。
パンフレットの配布	公園のパンフレットを作成し、近隣の菅田地区センターや、区役所に設置して、配布を行った。
横浜みどりアップ葉っぴーの活用	農園付公園やみどりアップ計画の PR を含め、公園のイベントチラシや注意看板等に横浜みどりアップ葉っぴーを活用した。今年度は、新たに菅田町赤坂公園の名前入りのオリジナルステッカーを作成し、活用した。また、みどりアップ推進課からマグネットや缶バッジ、携帯クリーナーといったグッズを提供してもらい、活用した。
ガーデンベアの活用	横浜の花と緑をＰＲするキャラクター『ガーデンベア』を山下公園と港の見える丘公園から移植したバラの案内に活用した。バラの品種を紹介する樹名板と、花壇に入らないように注意するサインなど３種類のサインを作成した。

・利用者ニーズ把握の取組みについて

公園のホームページなどを用いて利用者のニーズを把握し、公園運営改善に活用した。

取組み	内容
アンケート	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、アンケートを実施した。平常時とイベント時を分けて実施し、幅広く意見を集めた。
満足度調査	ホームページや園内設置の意見ボックスを用いて、年 2 回行った。目標は 80%以上で、8 月が 78.89%で達成できなかったが、2 月は 93.75%で過去最高値となり、目標も達成できた。結果はホームページで公開した。

9（事業報告書様式9）　　収支報告書(指定管理料のみ)

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	4,157,098	0	4,157,098	4,157,098	0	
利用料金収入	160,000	0	160,000	153,900	6,100	400 円/㎡で算出 空き区画での減収
自主事業収入	30,000	0	30,000	17,640	12,360	
雑入	0	0	0	89	89	口座利息
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	4,347,098	0	4,347,098	4,328,727	18,371	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	2,050,000	0	2,050,000	2,824,450	-774,450	
給与・賃金	1,798,000		1,798,000	2,452,450	-654,450	
社会保険料	120,000		120,000	240,000	-120,000	
通勤手当	72,000		72,000	72,000	0	
健康診断費	60,000		60,000	60,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	715,000	0	715,000	613,249	101,751	
旅費	200,000		200,000	400,500	-200,500	
消耗品費	130,000		130,000	9,364	120,636	
会議賄い費	25,000		25,000	0	25,000	
印刷製本費	70,000		70,000	20,565	49,435	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
（横浜市へ支払）	0		0	0	0	
（その他）	0		0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	23,380	6,620	
図書購入費	10,000		10,000	920	9,080	
施設責任賠償保険	130,000		130,000	48,720	81,280	
職員等研修費	50,000		50,000	55,800	-5,800	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	70,000		70,000	54,000	16,000	AED
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
自主事業費	240,000	0	240,000	122,445	117,555	
管理費総合計	1,273,960	0	1,273,960	750,098	523,862	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費（電気）						
光熱水費（ガス）						
光熱水費（水道）						
光熱水費（下水道）						
清掃費	250,000		250,000	288,200	-38,200	トイレ清掃(261回)
修繕費	100,000		100,000	0	100,000	未実施のため
機械警備費	87,000		87,000	0	87,000	不要だったため

施設保全費	380,000	0	380,000	20,280	380,000	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	0	50,000	不要だったため
消防設備保守	20,000		20,000	0	20,000	不要だったため
電気設備保守	80,000		80,000	0	80,000	不要だったため
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	不要だったため
その他保全費・園地管理費	220,000		220,000	20,280	199,720	植栽管理費等
共益費(合築等の場合)	0		0	0	0	
公租公課	316,960	0	316,960	301,618	15,342	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	316,960		316,960	301,618	15,342	支出合計の消費税相当額
公租公課（印紙税）	0		0	0	0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費	140,000	0	140,000	140,000	0	
事務経費（本部分）	140,000		140,000	140,000	0	本部事務所経費(一般管理費等)
事務経費（当該施設分）	0		0	0	0	
その他経費(当該公園分)	0		0	0	0	
支出合計	4,278,960	0	4,278,960	4,310,242	-31,282	
差引	68,138	0	68,138	18,485	49,653	収益は防災備蓄の拡充等により還元する

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	53,214	0	53,214	44,648	8,566	自動販売機の収入
設置管理許可支出合計	28,440	0	28,440	25,944	2,496	使用料+電気料金
差引	24,774	0	24,774	18,704	6,040	

１０(事業報告書様式10)

実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
業務運営１（達成目標、運営業務の実施方針）	運営業務の実施方針の３つの柱に偏りなく業務を行う。	３つの柱に沿った自主事業を 1/3 ずつの割合で実施する。	8 つの事業を実施し、①2 事業、②8 事業、③2 事業だった。	①と③で不足があった。	①と③に該当するような自主事業ができるように、種類を増やす。

業務運営２（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	満足度調査で一般利用者と分区園利用者どちらとも目標値以上の数値を得る。	満足度８０％を目標値とする。	8 月実施時：満足度 78.9% 2 月実施時：満足度 93.8% 2 回の平均 86.3%	8 月実施時は、目標に 1.1 ポイント届かなかった。	満足度自体は、2 月実施時に過去最高値となり、目標値を達成できていることから、引き続き良好な運営を続けたい。分区園利用者と一般利用者どちらも目標達成を目指していたが、そもそも一般利用者から回答を得られなかった。回答方法を増やしたり、回答時期を再考したりして、より広く意見を集めたい。
業務運営３（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	災害対応における地域との協力を強固なものにする。	自治会と協力関係を築き、いっとき避難場所としての認知度を向上させる。	いっとき避難場所の掲示を引き続き行い、認知度向上に貢献した。	達成した。	いっとき避難場所としての認知度をさらに向上させるため、防犯防災や災害対応についての広報に力を入れていく。
人材育成 研修実施効果等	各個人が年度目標を設定し、目標達成を目指す。	各個人の目標を達成する。（新規資格の取得、新規業務の担当等）	１級土木施工管理技士と２級造園施工管理技士取得を目標としていた職員２名がそれぞれ目標を達成した。	達成した。	各個人のキャリア形成に関する面談を実施し、それぞれに合わせた研修を効果的に実施する。
維持管理１（施設の保守管理、補修計画）	適切な初動対応を行う。	１件１０万円を超える修繕を発生させない。	１件１０万円を超える修繕は発生しなかった。	達成した。	修繕ではなかったが、台風による高木被害の対応、また屋外用掲示板のガラス扉破損の対応が発生した。引き続き、初動対応を適切に行うことで、施設の修繕を軽微なもので済ませる。また、防犯面でも同様に事故犯罪０件を目指す。
維持管理２（清掃、園地維持管理、災害対応）	常に適切な園地維持管理を行う。	園地維持管理に関して、越境枝やごみの放置などに関する苦情０件を目指す。	園地維持管理に関して、越境枝やごみの放置などに関する苦情０件は０件だった。	達成した。	日常点検で異常を見逃さず、市民から苦情の声が出る前に常に先手で対応できるようにする。
収支（修繕等、収入、支出）	収支の差引がマイナスにならないようにする。	収支の差引が０を目指す。	18,485 円の収益があった。	達成した。	収入は空き区画と有料自主事業の不足で、減収となったので、収入は計画通り得られるように、改善したい。

経費節減策	委託費用を最小限にして、できる限り直営で業務を行う。	計画通りの委託費用を目指す。	第三者委託は、トイレ清掃のみにし、そのほかの作業はほぼ直営で実施した。	費用としては、計画通りとはいかなかった。	引き続き、できる限り直営で業務を行うように努め、費用削減につなげる。

１１(事業報告書様式11)

自主事業実施報告

主な自主事業は下記の通りである。その他の事業は様式８参照。

	事業名	内容	実施時期	回数	収支状況・結果考察
1	横浜みどりアップ葉っぴーの活用	農園付公園はみどりアップ計画に基づいて整備されているので、園内の掲示物やノベルティ等包括的にキャラクターを活用した。	通年	1	新たに菅田町赤坂公園の名前入りのオリジナルステッカーを作成し、活用した。また、みどりアップ推進課からマグネットや缶バッジ、携帯クリーナーといったグッズを提供してもらい、活用した。
2	ガーデンベアの活用	横浜の花と緑をＰＲするキャラクター『ガーデンベア』を山下公園と港の見える丘公園から移植したバラの案内に活用した。	通年	1	横浜みどりアップ葉っぴーに続き、キャラクターを取り入れることで、注目度が上がった。
3	樹名板づくり	園内の果樹等の樹名板を手作りで作成して設置した。菅田地区センターのイベントに出店した。	7月	1	２９種５５枚の樹名板を作成してもらった。次年度も継続したい。
4	園内果樹の収穫と料理イベントの開催	園内のジューンベリー、ブルーベリー等の果樹のマフィン、ジャムづくりイベントをした。	8月	1	リピーターがおり、恒例イベントとなっている。園内のカキ無料配布イベントを予定していたが、9月の台風 15 号による被害で中止した。
5	緑のカーテン講習会及び設置イベント	倉庫棟付近に緑のカーテンを設置した。また、緑のカーテン作成を支援するためアサガオの苗を 100 鉢無料配布した。	6月	1	無料配布を楽しみにしている方、無料配布だから緑のカーテンに興味を持って下さる方がいるので、無料で続けたい。
6	連作障害・コンパニオンプランツ講習会	分区園利用者向けに講師を招いた実践的な講習会を実施した。	10 月	1	講師料がかかる分マイナスとなった。少人数で満足度は高かったが、次は参加費徴収も検討したい。
7	園芸材販売会	堆肥（はまっ子ユーキ）等の園芸材を園内で販売する。	4月、9月	2	緑のリサイクルプラントからの仕入れ費にほぼ上乗せせずに販売しているため、運搬費を考慮すると収益のないものとなっている。販売物を増やして収益性のあるものにつなげたい。

１２(事業報告書様式12)
利用者アンケート結果

	種別	イベント名	回収方法	回答時期（回答日）	合計数	有効数	無効数
1	平常時		ホームページ、現地回収 BOX	2019.4.1～2020.3.31	6	6	0
2	イベント時	アサガオ苗無料配布	イベント時配布、回収	2019.6.1	14	11	3
3	イベント時	樹名板づくり	イベント時配布、回収	2019.7.6	5	0	5
4	イベント時	ジューンベリー、ブルーベリーマフィン＆ジャムづくり	イベント時配布、回収	2019.8.6	5	5	0
5	イベント時	お正月飾りづくり	イベント時配布、回収	2019.12.26	3	3	0

１、平常時　集計結果

1．公園利用者の属性

4．公園の利用頻度

2．公園利用の目的

3．公園の利用頻度

5．公園の情報入手方法

7．公園の満足度

6．訪れた場所

8.再来希望

9.自由意見

・自販機の空いたペットボトルを入れる回収箱があったらいい。
・きれいだからまた来たい。
・近くて広いからまた来たい。

２、アサガオ苗無料配布　集計結果（イベント時の代表として結果を示す）

１．公園利用者の属性

４．公園の利用頻度

２．公園利用の目的

３．公園の利用頻度

５．公園の情報入手方法

６．訪れた場所

8.再来希望

７．公園の満足度

9．イベント参加回数

10.イベント参加理由

11.イベントの開催時間は、どう感じたか

12.イベントの開催を、なにで知ったか

13.イベントの開催場所は、どうだったか

14.自由意見
・すぐ近いので散歩がてらにきている。
・パトロールできている。広々として気持ちいい。
・お花とか苗とかもらえたら嬉しい。
・アサガオ無料配布イベントは、土曜日なので来れた。

１３(事業報告書様式13)
研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	2019. 3. 1	【基礎】個人情報保護に関する研修会	個人情報保護に関する研修。年1回実施する職員全員向けの研修。
2	2019. 4. 5	【基礎】公園管理運営の基礎内容　研修会	菅田町赤坂公園の公園管理運営に係る基礎的な内容の研修。公園運営にかかわる新規職員向けの研修。
3	2019. 5. 29	【専門】熱中症対策　研修会	熱中症対策アドバイザー資格者による、熱中症対策についての研修。職員全員向けの研修。
4	2019. 1～ 2019. 10	【専門】２級造園施工管理技士資格講習	２級造園施工管理技士取得に向けた講習会。 １名資格を習得できた。（資格取得支援）
5	2019. 11	【専門】１級土木施工管理技士実地試験用資格講習	１級土木施工管理技士取得に向けた講習会。 ２名資格を習得できた。（資格取得支援）